

② 入試区分

看護学研究科博士前期（Ⅲ期）

③ 出題科目

専門科目 看護教育学

④ 出題の意図

看護継続教育におけるジェネラリストの育成は重要な課題である。この設問により看護教育学に関する専門的知識、分析力、論理的思考力をみる。

解答例：ジェネラリストの定義を理解し、具体的な育成の実践事例（研修、OJT、多職種連携など）を挙げ、教育上の課題（人材不足、教育機会の限界、評価方法の未整備など）を明確に示し、今後の改善策や課題認識が論理的に述べられていること。

令和4年度 徳島文理大学大学院看護学研究科 博士前期課程（Ⅲ期）入学試験 問題用紙

科目名：専門科目

受験 番号		氏名		領域	看護教育学
----------	--	----	--	----	-------

問題：以下の問題に答えなさい。解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

日本看護協会はジェネラリストを「領域に関わらず、24時間ケアを管理し、患者に真摯に向き合い最適な看護を志向する実践者である」としています。看護継続教育のなかで、ジェネラリストを育成するうえでの実践事例があれば述べなさい。またその今後の課題についても述べなさい。